

市長への手紙 (今までの主なご意見と回答)		受付日	令和 6 年 1 月 4 日
		回答日	令和 6 年 3 月 1 1 日
件 名			
若手が住み続けたい大和市について			
内 容			
もっと若者が喜ぶ施策に力を入れてほしい。例えばベンチャー企業起業支援をしたり、大和市から SDG's 等を意識し、若手が喜ぶ情報発信をしてはどうか。			
回 答			
本市では、子どもから高齢のかたまで、立場や境遇にかかわらず全ての人が楽しく、笑顔あふれ、心と体に加えて、社会的にも幸せな状態、いわゆる「ウェルビーイング」が実感できる大和市を目指しています。 子どもを産み育てやすい環境を充実させることは、数多くある自治体の中から選ばれる自治体となり、本市の発展にもつながることから、子どもを望んだときから妊娠・出産・子育て期にわたり、切れ目のない支援の充実に努めております。一例ではございますが、子ども医療費助成制度につきましては、所得制限の廃止や高校卒業相当年齢までの対象拡大を実施しており、子どもの健康増進と子育て家庭における経済的負担の軽減を図っています。 本市では市民皆さまが明るく楽しく笑顔あふれる大和市を実現するため、これまでも若いかたにも関心を持ってもらえるような各種イベントの開催やシティセールスを行っております。また、情報の発信につきましても、多くの人が利用する SNS 等（Y o u T u b e、X、L I N E）を活用してイベント情報やお出かけスポット、生活に役立つ便利な情報などを幅広く発信しております。 今後はさらに様々な世代のかたに対するきめ細かい施策を展開し、幸せを実感していただけるよう、魅力あるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。			
事務担当課	総合政策課（046-260-5304）		

※掲載している回答の内容は、回答した時点の市の見解となります。

その後の制度変更などにより、最新の市の見解と異なる場合がありますのでご了承ください。